設楽町観光協会

〒441-2302 愛知県北設楽郡設楽町清崎字中田 17-7
※2021年5月頃移転予定

〒441-2301 愛知県北設楽郡設楽町田口字辻前14

TEL. 0536-62-1000　FAX. 0536-62-1332

https://www.kankoshitara.jp

設楽の山城　概要一覧

道標が整備されている城址

道標が整備されていない城址

長江城 （永江氏歴代の居城） 町指定

城　主　永江氏
所在地　設楽町長江字松ヶ根
時　代　鎌倉後期～南北朝時代

北設楽郡で、築城年代が最も古い城で、山頂の物見跡、山腹には広大な二の曲輪・三の曲輪が見られ、城の関係地名が残る。

寺脇城 （名倉奥平氏の本城）

城　主　名倉奥平氏
所在地　設楽町東納庫字軒山
時　代　戦国時代

奥三河の代表的な平山城で、主郭を中心に多くの曲輪が残り、土塁・枡形・堀切が見られる。背後に詰めの城である浜城がある。

清水城 （名倉姓発祥の城） 町指定

城　主　菜倉氏・名倉奥平氏
所在地　設楽町西納庫字城の腰
時　代　南北朝～戦国時代

主郭・二の曲輪・腰曲輪・帯曲輪・虎口・竪堀等が残る。城址の西側の丘に城主の墓と言われる宝篋印塔数基が祀られ当時を偲ぶ。

津具城 （激戦の山城）

城　主　後藤氏
所在地　設楽町津具字麓
時　代　戦国時代

主郭を中心に多くの遺構が残る山城で、小規模であるが、戦国後期の縄張りが見られる貴重な史跡である。

田峯城 （蛇頭城・竜の城） 町指定

城　主　田峯菅沼氏
所在地　設楽町田峯字城
時　代　戦国時代

豊川の急崖を背にした奥三河の代表的な平山城で、田峯菅沼氏の本城である。主郭を中心に多くの曲輪や遺構が残る。

小鷹城 （高地の山岳城）

城　主　名倉奥平氏
所在地　設楽町東納庫字小鷹山
時　代　南北朝～戦国時代

南北朝時代の遺構を戦国時代奥平氏により改修された山岳城で、主郭・二の曲輪・腰曲輪等が残る。国内で標高の高さが 10 指に入る。

岩古谷城 （天険の要害白虎城）

城　主　長篠菅沼氏
所在地　設楽町荒尾字岩古谷
時　代　戦国時代

岩古谷山に築かれた天険の要塞、比高200～300mの山腹に井戸跡や多くの小曲輪が見られ、城にまつわる伝説が残る。

湯谷城

城　主　不明
所在地　設楽町西納庫字城根山
時　代　南北朝～戦国時代

寺屋敷川の断崖の上に築かれ、主郭と二の曲輪・三の曲輪が残り、背後の土塁は迫力がある。未だ解明されていない謎の城である。

田内城 （金ヶ崎城） 町指定

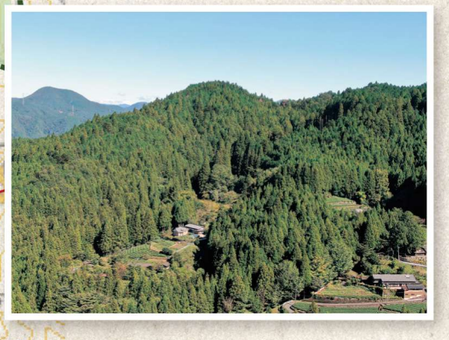
城　主　島田菅沼氏
所在地　設楽町田内字インベ
時　代　戦国時代

豊川の急流を背にした平山城で、主郭・二の曲輪・小曲輪・腰曲輪等が残り、現在城址公園として整備されている。

鍬塚城 （金鳥伝説の城）

城　主　名倉奥平氏
所在地　設楽町東納庫字城山
時　代　戦国時代

名倉奥平氏の重要な拠点の城で、小規模であるが当時の遺構が現在にそのまま残された大変貴重な史跡である。



道の駅 つぐ高原グリーンパーク
至豊田市・稲武
清水城
道の駅 アグリステーションなぐら
西納庫
湯谷城
寺脇城
小鷹城
名倉小前
257
507
10
80
426
下町
設楽町役場
津具総合支所
津具城
下津具
427
鍬塚城
33
設楽大橋東
長江城
役場北
大田口
設楽町役場
岩古谷城
岩古谷
トンネル
473
433
設楽警察署南
至豊田市・足助
365
至東栄町
田内城
清崎
田峯城
道の駅 したら
田峯
至新城市
道標が整備されている城址
道標が整備されていない城址
設楽町
257
1
151
愛知県